

2. 調査結果

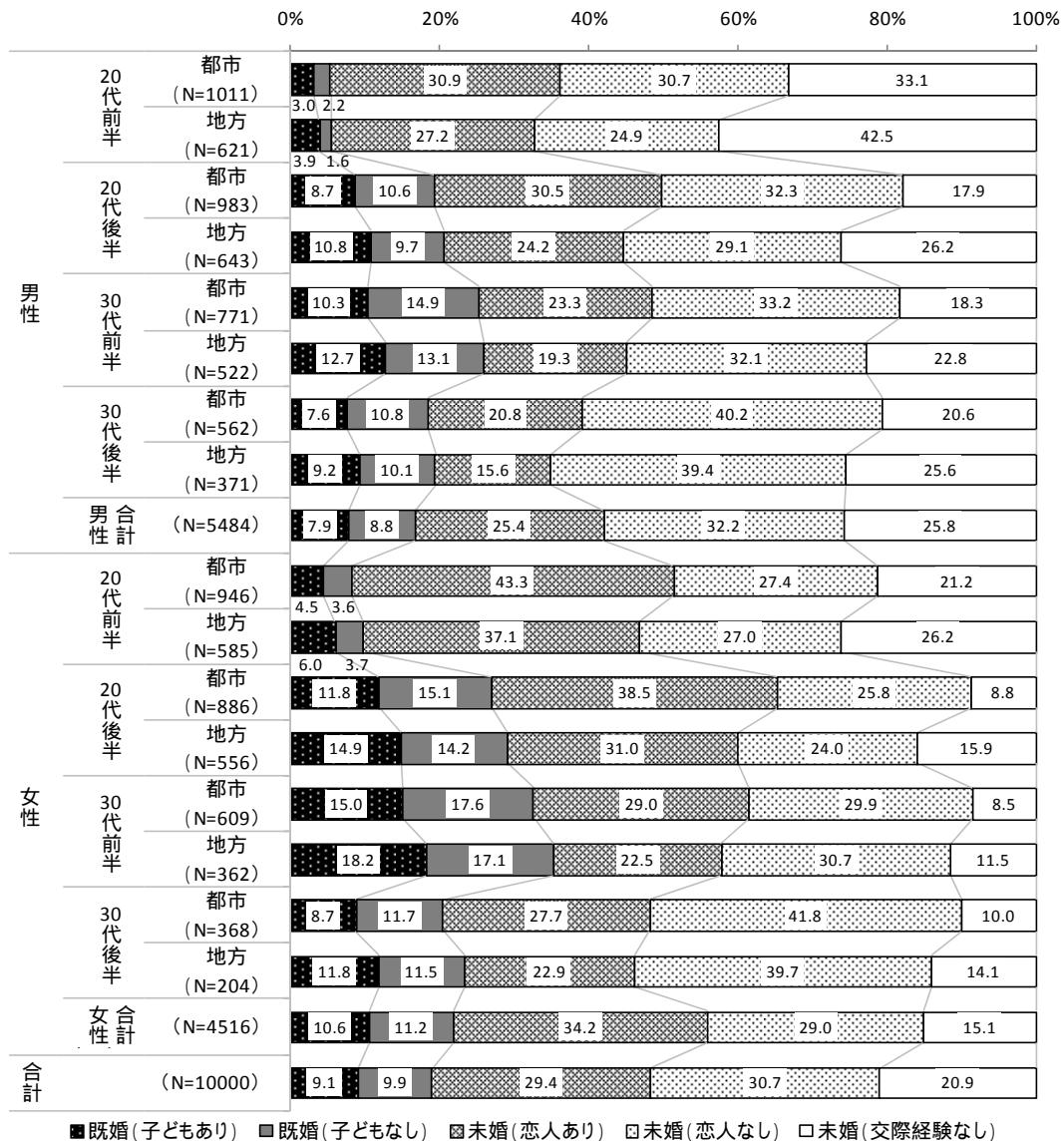
(1) 自分自身について

全体の婚姻・交際状況

- ・ 全体の婚姻・交際状況をみると、「既婚」が19.0%（（子どもあり）と（子どもなし）の合計）、「未婚（恋人あり）」が29.4%、「未婚（恋人なし）」が30.7%、「未婚（交際経験なし）」が20.9%。

（注）本調査では、20～30代の男女の意識を把握・分析するため、既婚者は比較対象のサンプルとし、結婚後3年以内としている。

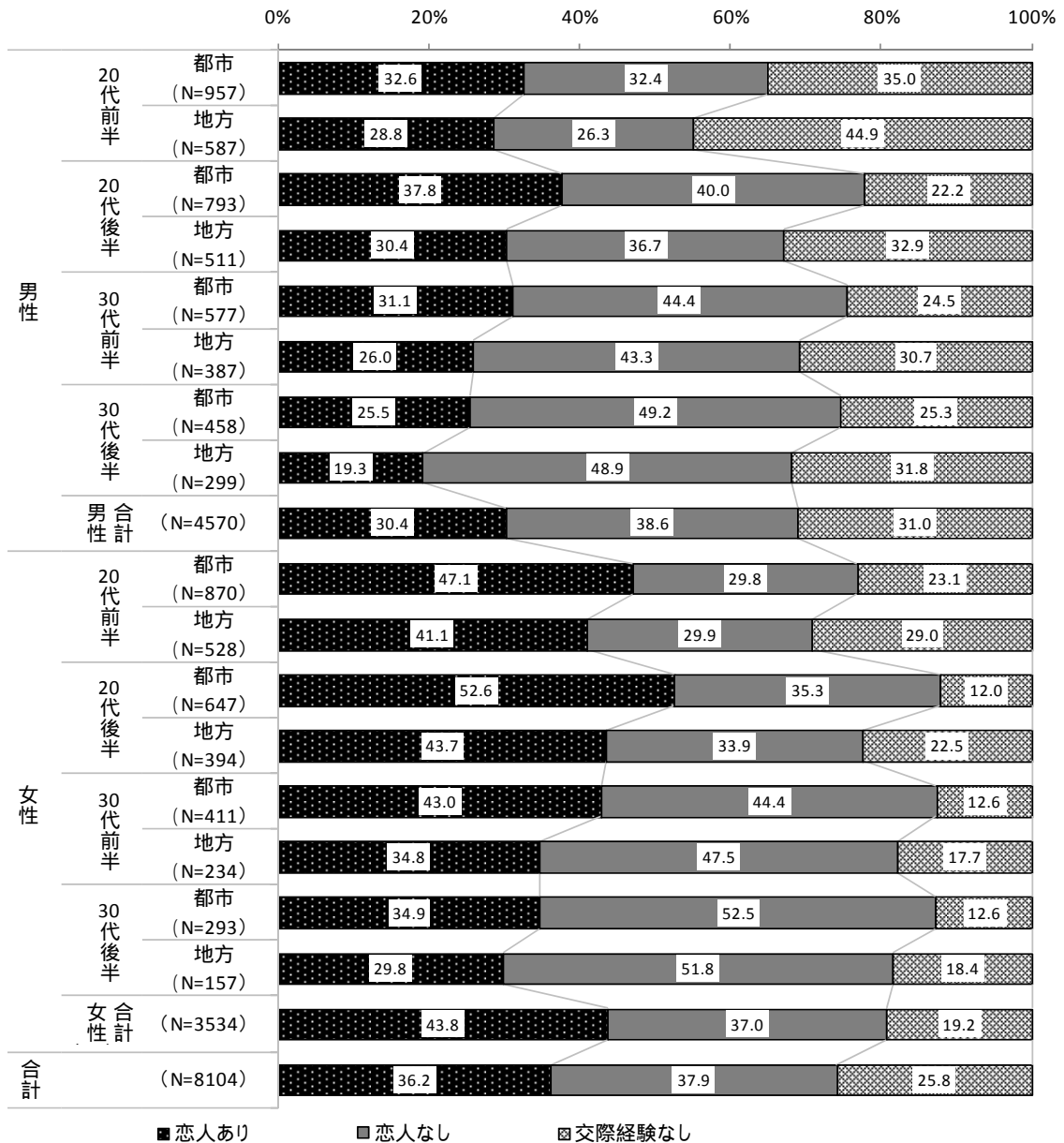
図表 2-1 <SA>



<参考>未婚者の交際状況

- ・ 未婚者の交際状況を見ると、「恋人あり」が36.2%。
- ・ 「恋人なし」37.9%と「交際経験なし」25.8%の合計は63.7%となり、未婚者の約6割は、今、恋人として交際している異性がない。
- ・ 性別や年齢を問わず、「交際経験なし」は、「都市」より「地方」が多く、30代地方男性は、30%以上となっている。

図表 2-2 対象：「未婚」<SA>

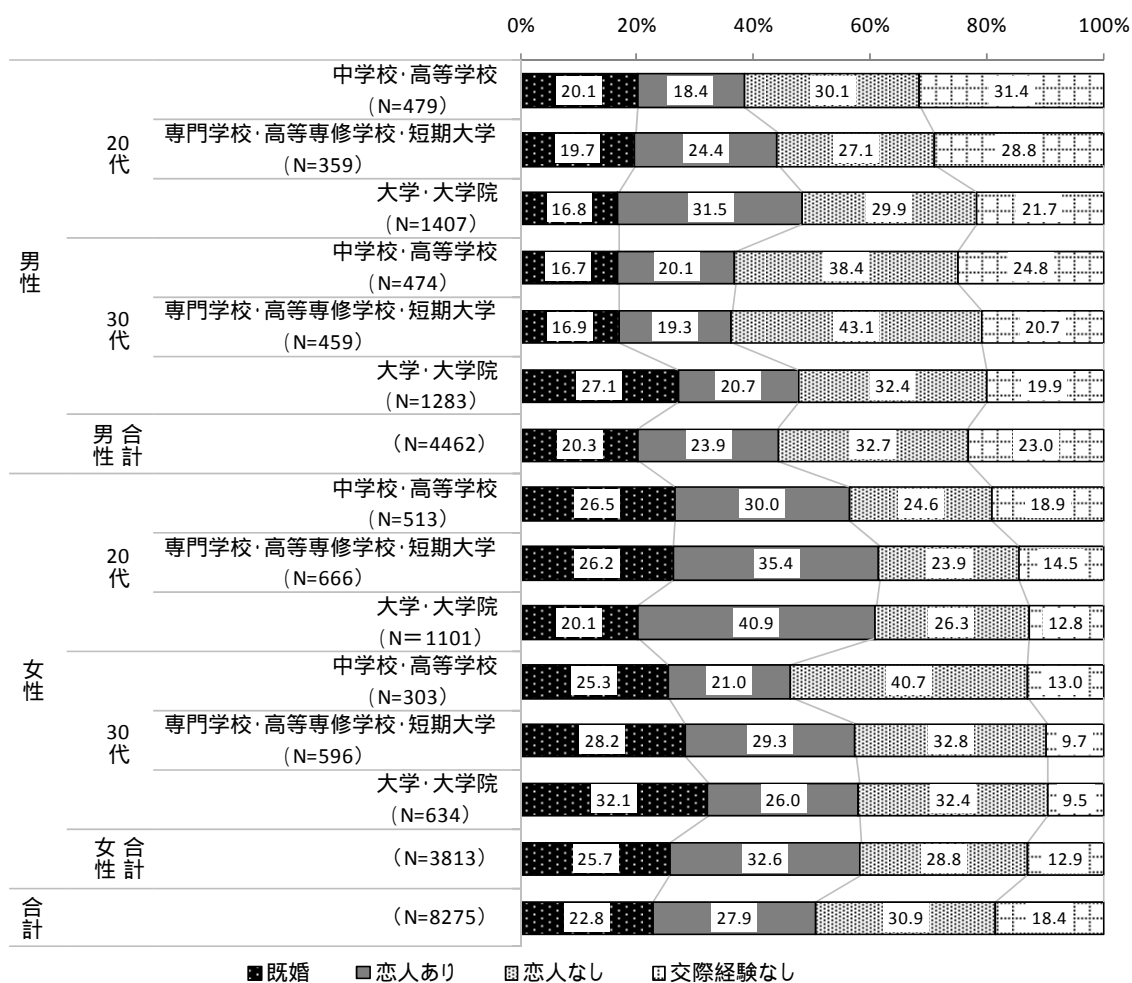


社会的属性

① 最終学歴別 婚姻・交際状況

- ・ 30代男性の「既婚」の割合は、「大学・大学院」が27.1%で、「中学校・高等学校」(16.7%)や「専門学校・高等専修学校・短期大学」(16.9%)と比べ高い。
- ・ 30代女性の「既婚」の割合も、「大学・大学院」が32.1%で、「中学校・高等学校」(25.3%)や「専門学校・高等専修学校・短期大学」(28.2%)と比べ高い。
- ・ 性別や年齢を問わず、「交際経験なし」の割合は「中学校・高等学校」、「専門学校・高等専修学校・短期大学」、「大学・大学院」の順で高い。

図表 2-3 対象：職業が「学生」を除く<SA>

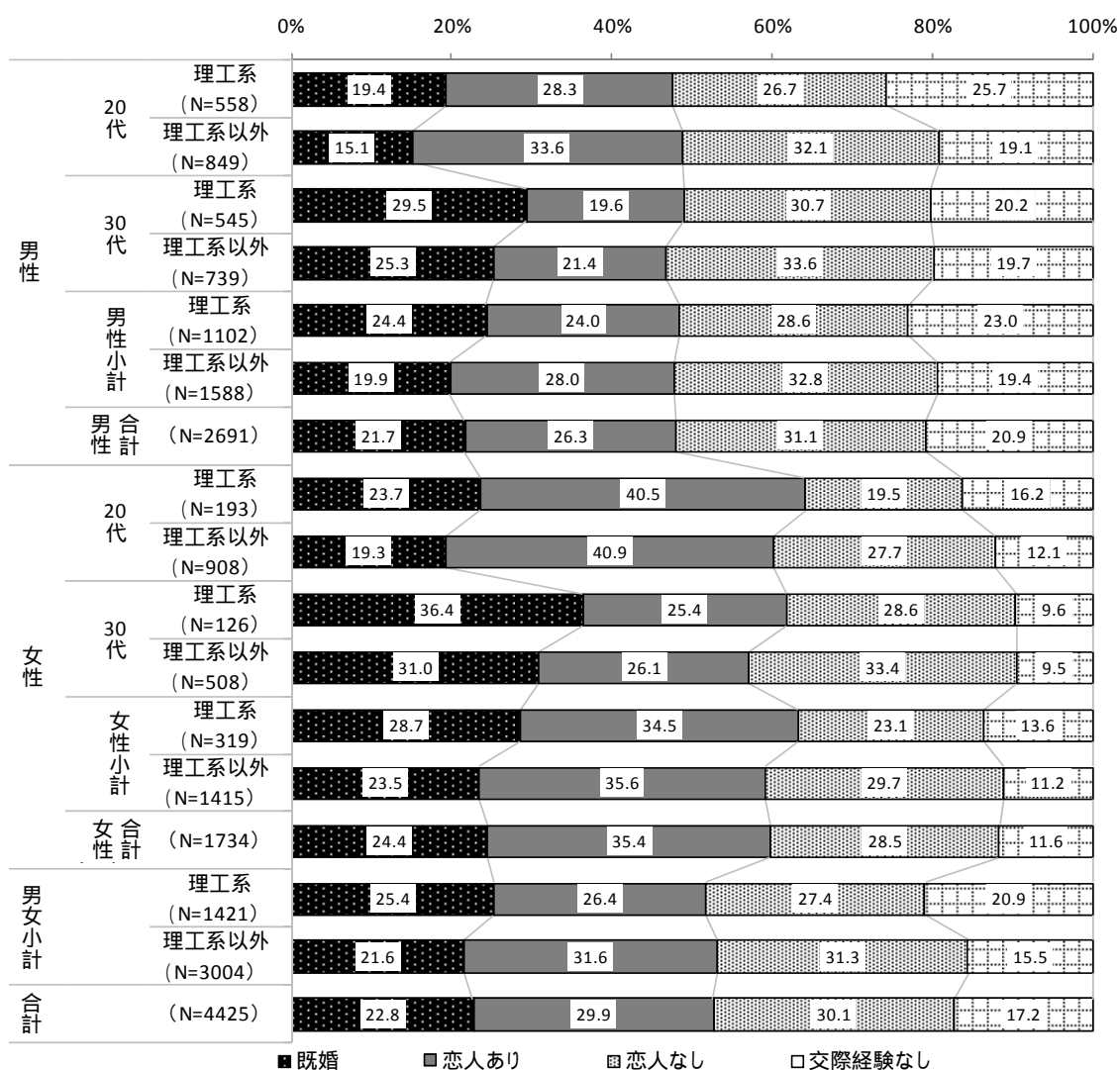


* 在学中及び中退を含む。
 * 「中学校・高等学校」は「中学校」及び「高等学校」の合計。
 * 「専門学校・高等専修学校・短期大学」は「専門学校」、「高等専修学校」及び「短期大学」の合計。
 * 「大学・大学院」は「大学」及び「大学院」の合計。
 * 「既婚」は、結婚3年以内。

②大学の専攻別 婚姻・交際状況

- ・ 性別や年代を問わず、「既婚」の割合は「理工系」の方が高いが、「恋人あり」は「理工系以外」の方が高い。
- ・ 20代男性では「交際経験なし」の割合が「理工系」で25.7%と、「理工系以外」の19.1%と比べ高い。20代女性でも「交際経験なし」の割合が「理工系」で16.2%と、「理工系以外」の12.1%と比べ高い。

図表 2-4 対象：最終学歴が「大学・大学院」。また職業が「学生」を除く<SA>



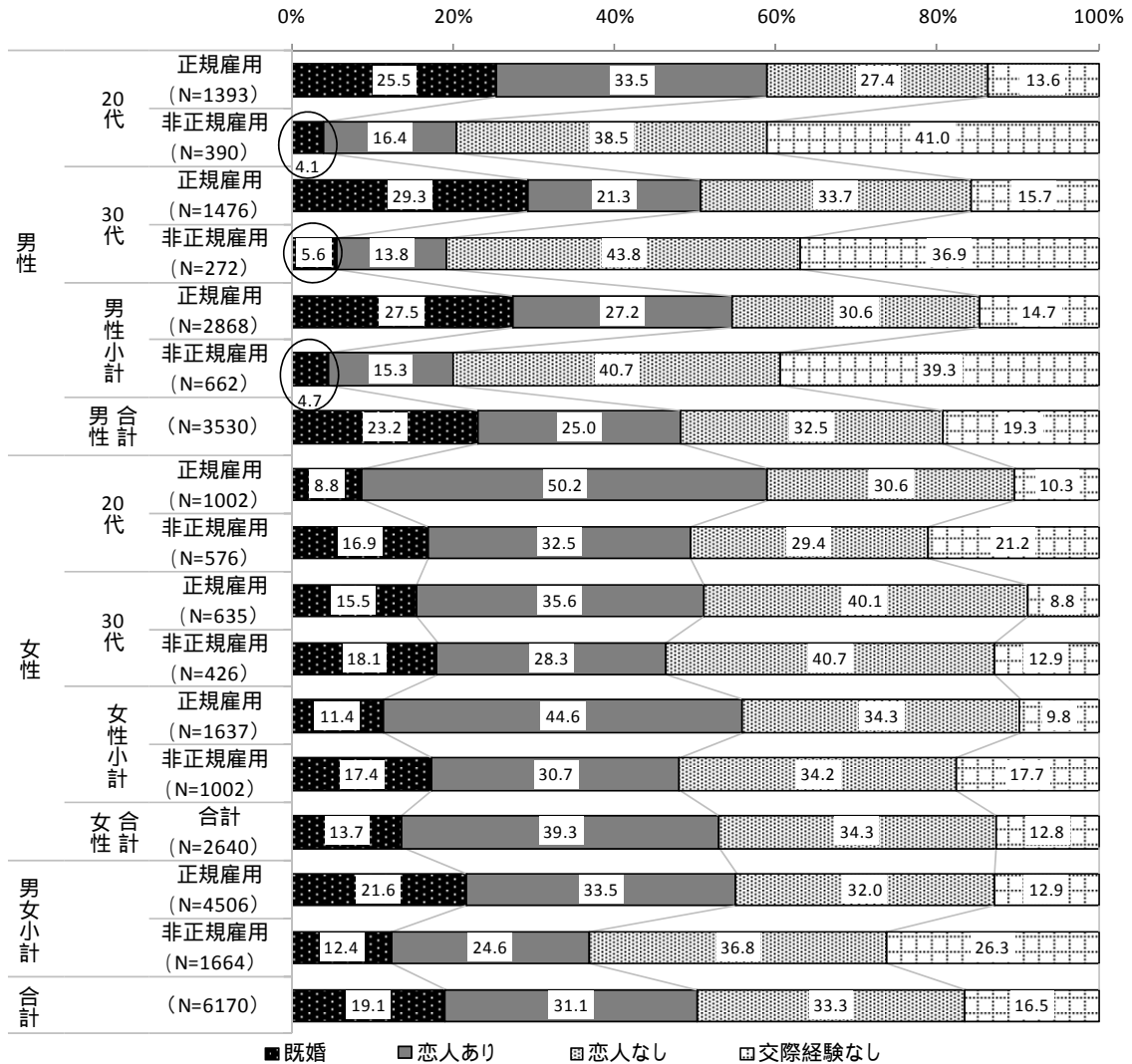
* 「理工系以外」は「文系」及び「その他（芸術、体育など）」の合計。

* 「既婚」は、結婚3年以内。

③雇用形態別 婚姻・交際状況

- ・ 婚姻・交際状況を雇用形態別にみると、性別や年齢を問わず、「正規雇用」の方が「非正規雇用」よりも「既婚」と「恋人あり」を合計した割合が多く、「交際経験なし」の割合が少ない。
- ・ 上記の傾向は、女性よりも男性の方が顕著に表れている。

図表 2-5 対象：職業が「正規雇用」「非正規雇用」<SA>

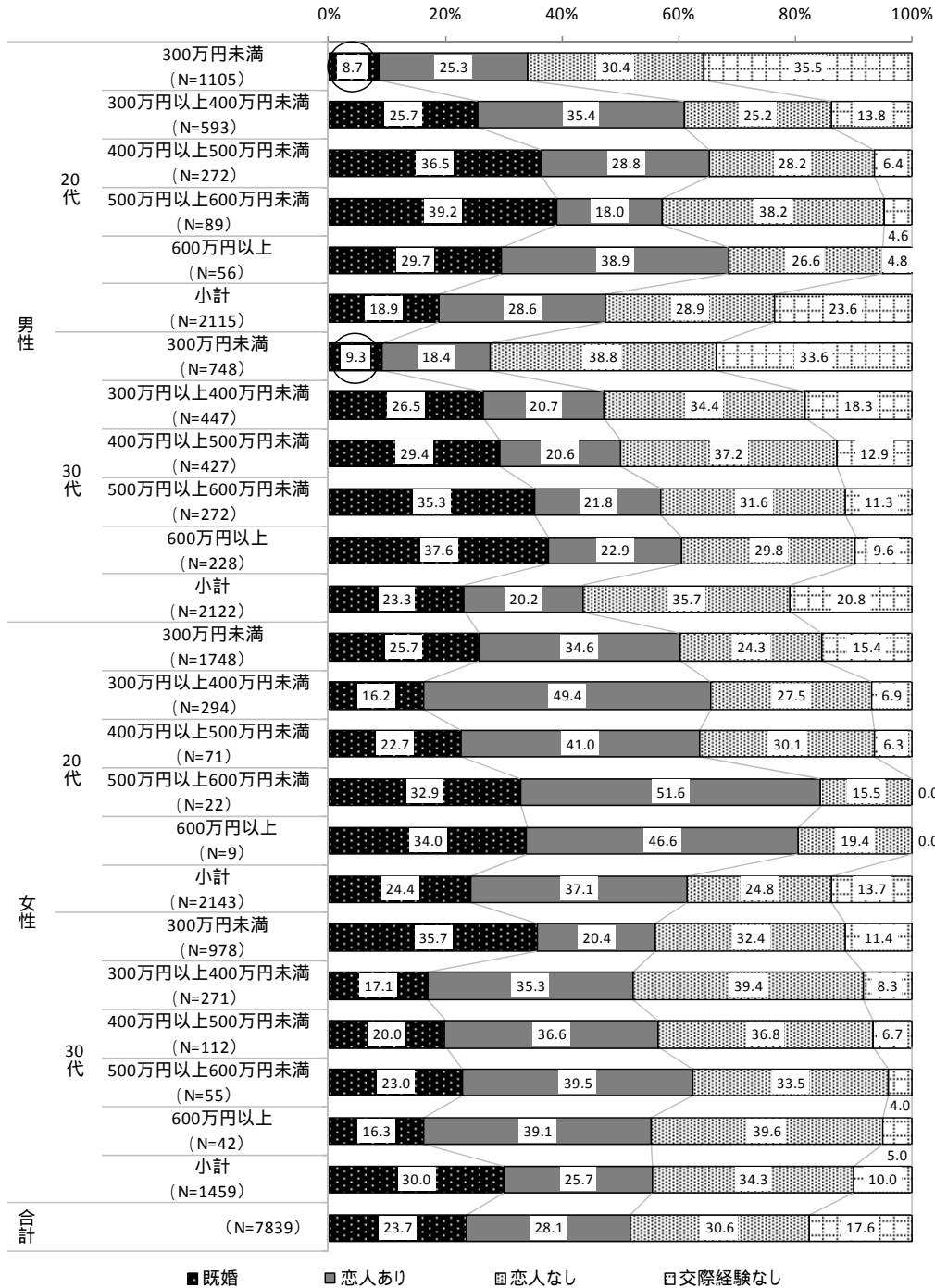


* 「正規雇用」は「雇用者（正社員）」及び「雇用者（公務員、公社などの正規職員）」の合計。
 * 「非正規雇用」は「パートタイマー・派遣等の非正規雇用者」。
 * 「既婚」においては、結婚前の職業。
 * 「恋人あり」、「恋人なし」及び「交際経験なし」においては、現在の職業。
 * 「既婚」は、結婚3年以内。

④年収別 婚姻・交際状況

- ・ 男性の「既婚」は、20代30代では年収300万円未満が、8~9%で最も低く、年収300万円以上になると約25~40%弱となり、大きな開きがある。
- ・ 全体的には、年収が上がると男女、20代30代とも「既婚」が増える傾向だが、600万円以上の20代男性、30代女性は、「既婚」の割合が低い。
- ・ 20代女性は年収300万円以上あると、「恋人あり」が40~50%で、20代男性より高い。

図表 2-6 対象：職業が「学生」、年収は「わからない」を除く<SA>

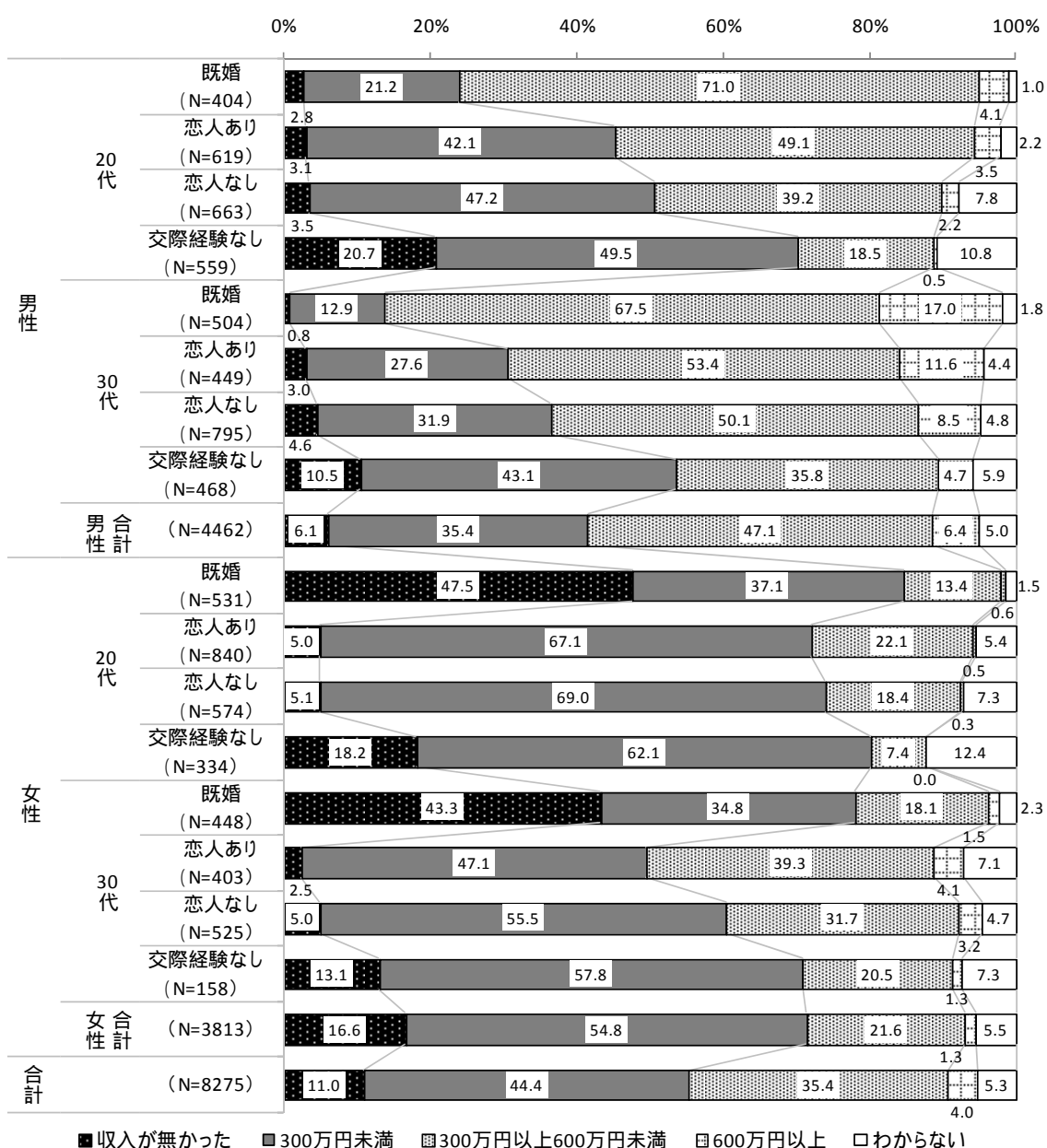


* 「300万円未満」は「収入がなかった」、「100万円未満」、「100万円~200万円未満」、「200万円~300万円未満」の合計。
 * 「600万円以上」は「600万円~800万円未満」、「800万円~1000万円未満」、「1000万円以上」の合計。
 * 「既婚」は、結婚3年以内。

<参考> 婚姻・交際状況別 年収

- ・ 年収を婚姻・交際状況別にみると、男性では、「既婚」、「恋人あり」、「恋人なし」、「交際経験なし」の順で年収 300 万円以上（「年収 300 万円以上 600 万円未満」と「年収 600 万円以上」の合計）の割合が多く、「交際経験なし」では過半数が年収 300 万円未満である。
- ・ 女性では、「既婚」で 4 割以上の方が「収入が無かった」としているが、それ以外では男性同様「恋人あり」、「恋人なし」、「交際経験なし」の順で年収 300 万円以上（同上）の割合が高い。

図表 2-7 対象：職業が「学生」を除く<SA>



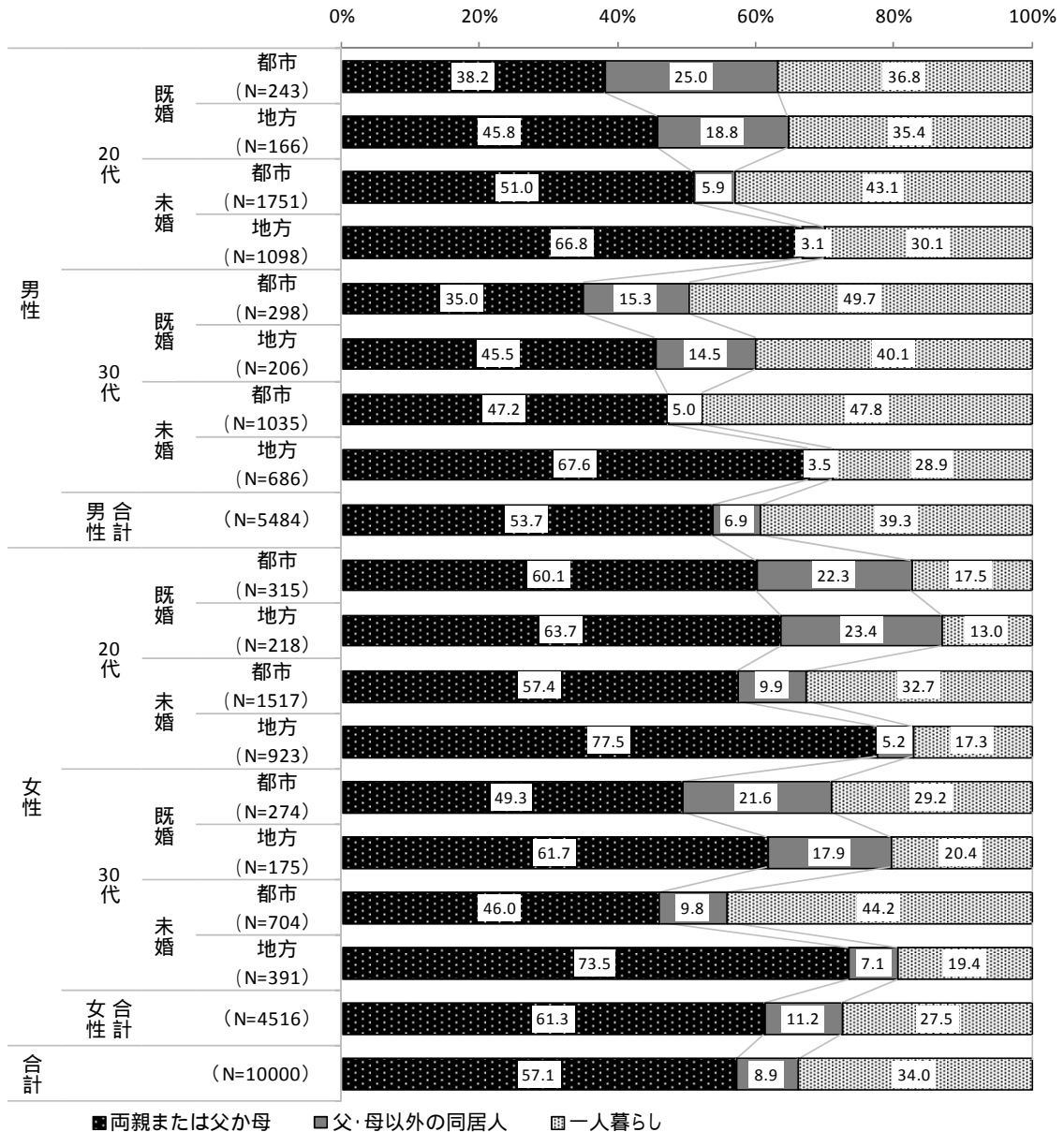
■収入が無かった ■ 300万円未満 ■ 300万円以上600万円未満 ■ 600万円以上 □わからない

* 「300 万円未満」は「100 万円未満」、「100 万円～200 万円未満」、「200 万円～300 万円未満」の合計。
 * 「300 万円以上 600 万円未満」は「300 万円～400 万円未満」、「400 万円～500 万円未満」、「500 万円～600 万円未満」の合計。
 * 「600 万円以上」は「600 万円～800 万円未満」、「800 万円～1000 万円未満」、「1000 万円以上」の合計。
 * 「既婚」は、結婚 3 年以内。

⑤親との同居状況（未婚時）

- ・ 「未婚」と「既婚」の結婚前の同居の状況をみると、男性及び女性の「地方」では、「未婚」の方が「既婚」に比べ、「両親または父か母」との同居の割合が高い。
- ・ 性別や年齢を問わず、「地方」の方が「都市」に比べ、「両親または父か母」との同居の割合が多い。

図表 2- 8 <SA>



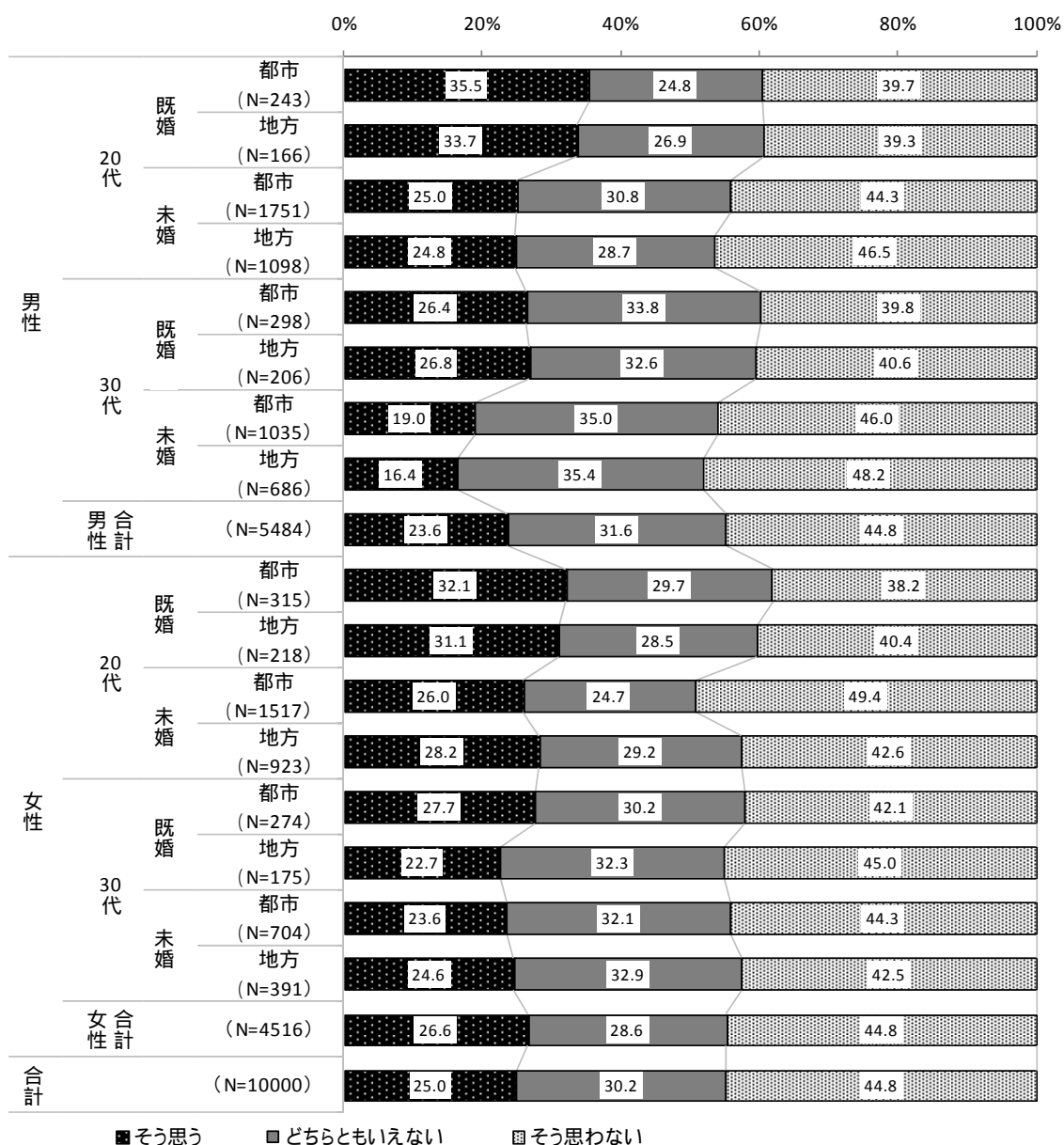
* 調査では複数回答とし、「両親または父か母」は「父」または「母」のいずれか一方もしくは両方を選択した人の合計。（他に「祖父母」、「兄姉」及び「弟妹」等の選択肢も用意した。）
 * 「父・母以外の同居人」は全体から「両親または父か母」及び「一人暮らし」を除いた人の合計。
 * 「既婚」においては結婚前の同居の状況、「未婚」においては現在の同居の状況。
 * 「既婚」は、結婚3年以内。

結婚や育児等に関する考え方

①「結婚後は、夫は外で働き妻は家庭を守るべきだ」と思うか

- ・ 全体では「そう思う」が25.0%、「そう思わない」が44.8%。
- ・ 20代女性「未婚」の「都市」では、「そう思わない」が49.4%と最も高い。
- ・ 30代男性「未婚」の「地方」では、「そう思う」が16.4%で最も低く、「そう思わない」が48.2%で高い。

図表 2-9 <SA>

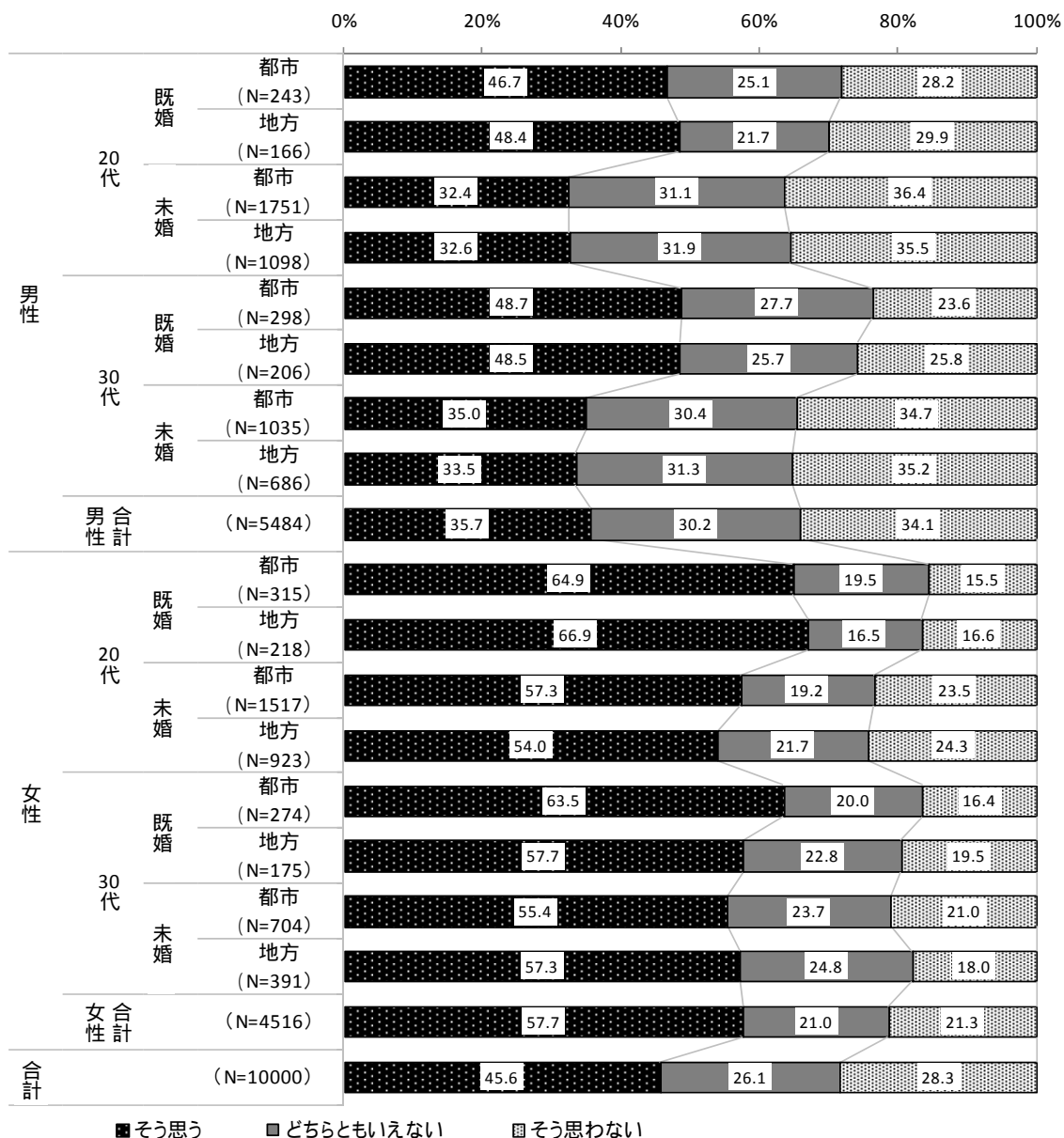


■ そう思う ■ どちらともいえない ▨ そう思わない
 * 「そう思う」は「そう思う」及び「どちらかといえばそう思う」の合計。
 * 「どちらともいえない」は「どちらともいえない」及び「わからない」の合計。
 * 「そう思わない」は「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計。
 * 「既婚」は、結婚3年以内。

②「子どもが小さいうちは母親が面倒を見るべきだ」と思うか

- ・ 全体では「そう思う」が45.6%、「そう思わない」が28.3%。
- ・ 「そう思う」女性が57.7%で、男性35.7%より高い。
- ・ 性別、年代、地域を問わず、「既婚」の方が「未婚」に比べ「そう思う」割合が多く、特に男性ではその傾向が顕著である。

図表 2-10 <SA>

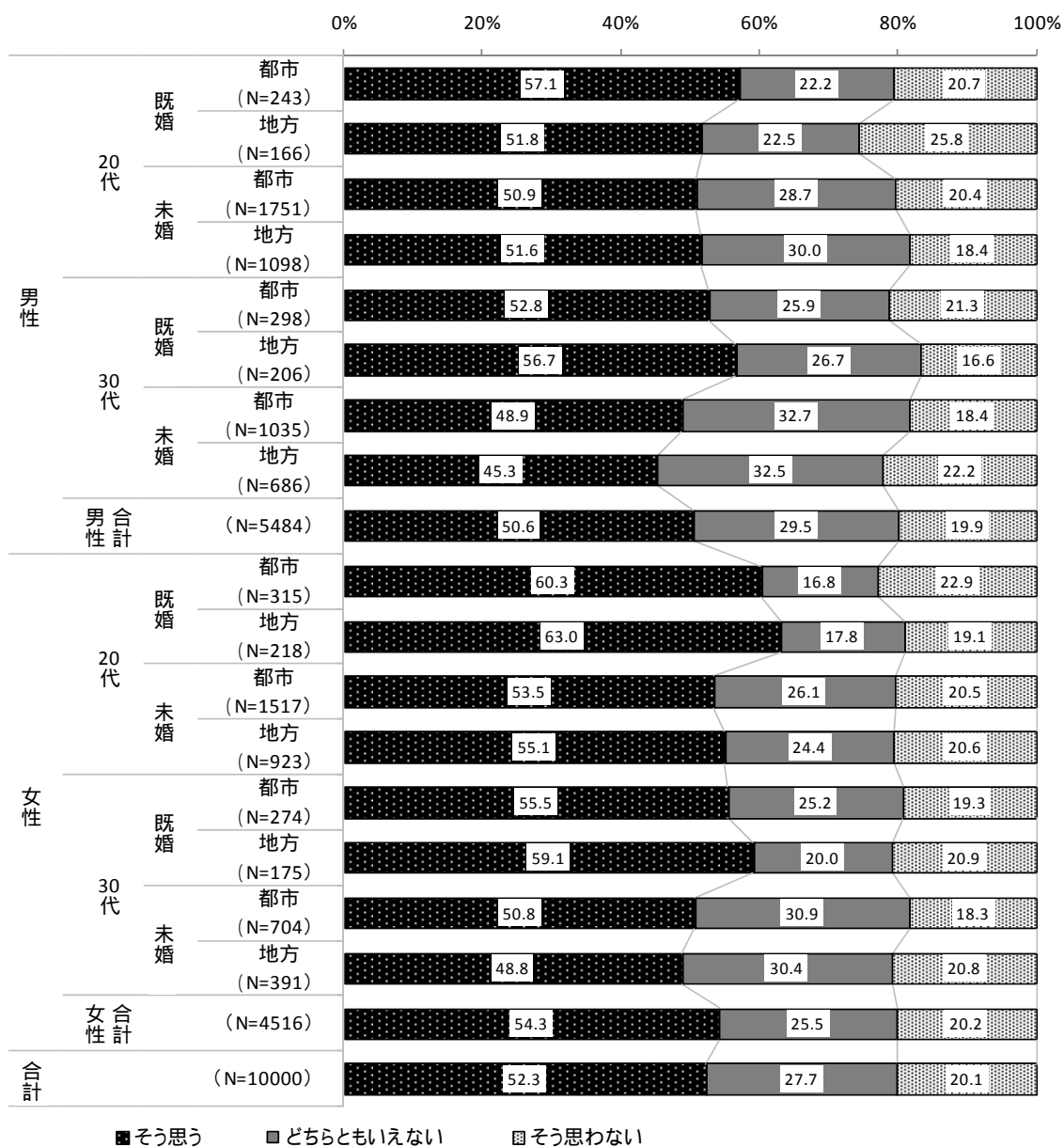


* 「そう思う」は「そう思う」及び「どちらかといえばそう思う」の合計。
 * 「どちらともいえない」は「どちらともいえない」及び「わからない」の合計。
 * 「そう思わない」は「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計。
 * 「既婚」は、結婚3年以内。

③「結婚と恋愛は別だ」と思うか

- ・ 全体では「そう思う」が52.3%、「そう思わない」が20.1%。
- ・ 性別や年齢別にみても、大きな差がみられない。

図表 2-11 <SA>

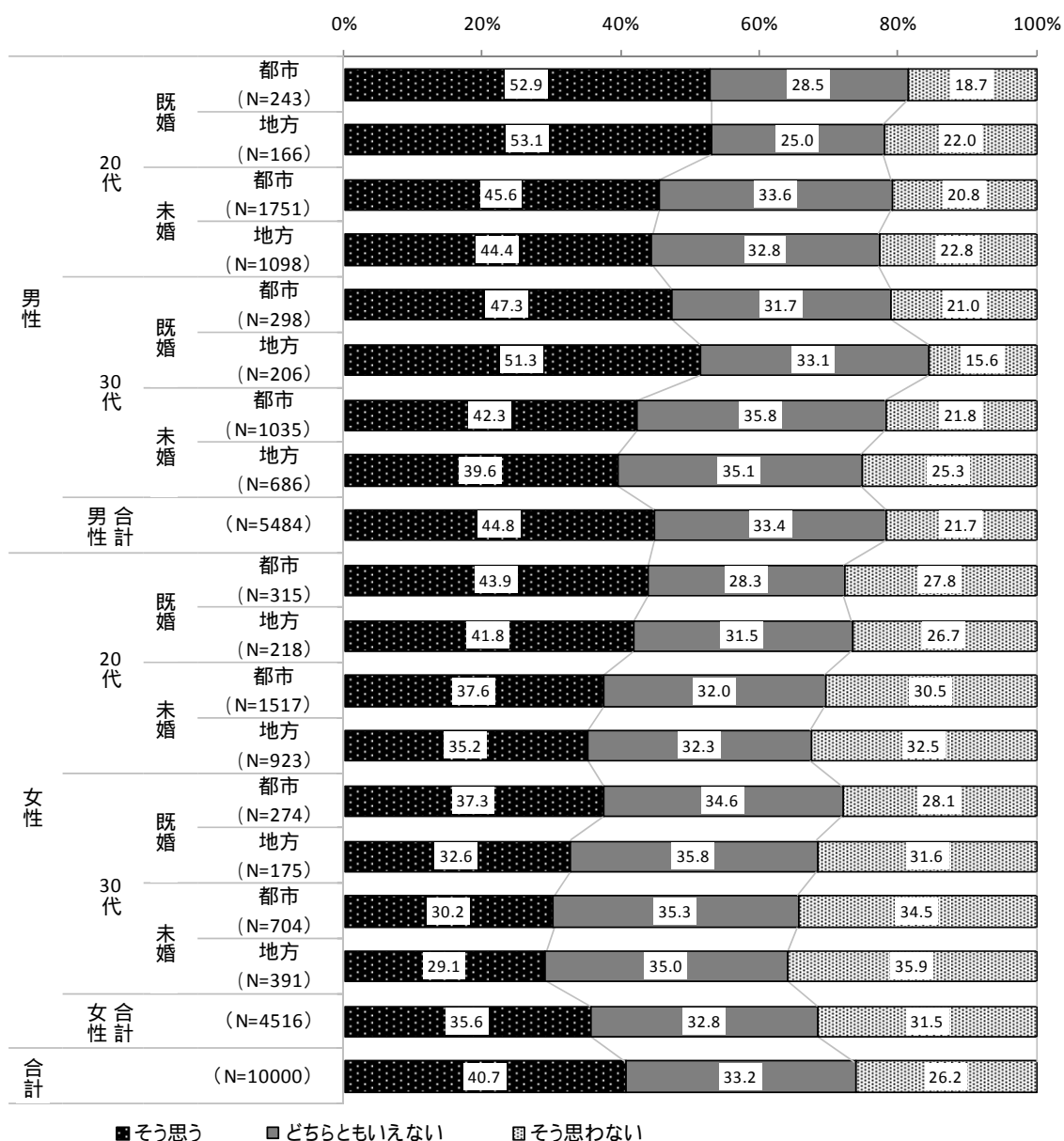


■ そう思う ■ どちらともいえない ▨ そう思わない
 * 「そう思う」は「そう思う」及び「どちらかといえばそう思う」の合計。
 * 「どちらともいえない」は「どちらともいえない」及び「わからない」の合計。
 * 「そう思わない」は「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計。
 * 「既婚」は、結婚3年以内。

④ 「一般的に、結婚した夫婦は何かあっても別れない方がよい」と思うか

- ・ 全体では「そう思う」が40.7%で、「そう思わない」が26.2%。
- ・ 「そう思う」男性が44.8%で、女性35.6%より高い。
- ・ 「既婚」の方が「未婚」に比べ「そう思う」割合がやや多い。

図表 2- 12 <SA>

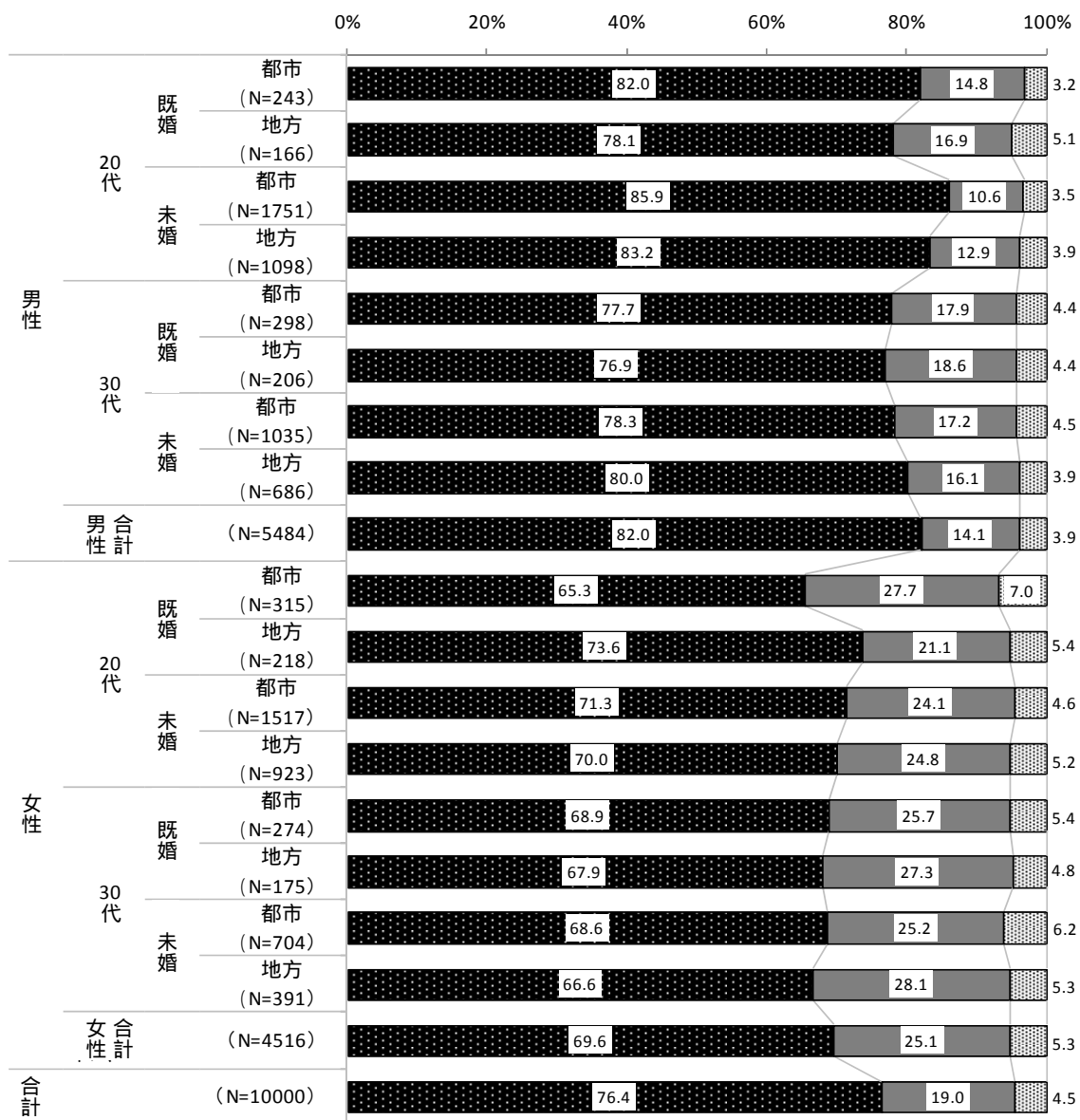


* 「そう思う」は「そう思う」及び「どちらかといえばそう思う」の合計。
 * 「どちらともいえない」は「どちらともいえない」及び「わからない」の合計。
 * 「そう思わない」は「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計。
 * 「既婚」は、結婚3年以内。

⑤ 「同棲」についてどう考えるか

- ・ 全体で「同棲は構わない」が76.4%。
- ・ 「同棲は構わない」男性が82.0%で、女性が69.6%。

図表 2-13 <SA>



■ 同棲は構わない ■ 同棲はできればしないほうがよい □ 同棲はすべきではない

* 「既婚」は、結婚3年以内。

⑥職場で、仕事と生活の調和を図るために必要だと思うことは何か

- ・ 全体では、「育児休業・介護休業など制度が利用できること」が69.0%で、「育児や介護などと仕事の両立に配慮や理解があり、制度を利用しやすい環境にあること」が67.7%、「有給休暇が取りやすいこと」が66.8%。
- ・ 女性では特に育児や介護に関わる、「育児や介護などと仕事の両立に配慮や理解があり、制度を利用しやすい環境にあること」(78.5%)や「育児休業・介護休業など制度が利用できること」(77.6%)が高い。
- ・ 特に20代30代の女性「既婚」は、「育児や介護などと仕事の両立に配慮や理解があり、制度を利用しやすい環境にあること」が85%前後で非常に高い。
- ・ 男性では特に休業や休暇に関わる、「有給休暇が取りやすいこと」(63.5%)や「育児休業・介護休業などが利用できること」(61.9%)が高い。

図表 2- 14 <MA>

(%)

			育児休業・介護休業など制度が利用できること	育児や介護などと仕事の両立に配慮や理解があり、制度を利用しやすい環境にあること	残業や休日出勤が少ないこと	有給休暇が取りやすいこと	フレックスタイムや在宅勤務など多様な働き方ができること	その他	わからない	
男性	20代	既婚	都市 (N=243)	69.3	64.4	60.2	72.6	42.1	1.6	3.5
			地方 (N=166)	70.0	69.0	57.9	74.9	37.4	1.6	3.3
		未婚	都市 (N=1751)	62.7	58.0	57.2	65.0	37.8	2.1	11.6
			地方 (N=1098)	64.7	59.0	48.5	63.6	32.4	1.9	12.0
	30代	既婚	都市 (N=298)	66.0	67.6	54.5	68.5	44.1	1.7	4.8
			地方 (N=206)	67.0	66.3	50.5	68.5	34.2	1.9	3.7
		未婚	都市 (N=1035)	55.5	55.4	45.9	58.2	36.9	3.0	12.7
			地方 (N=686)	57.1	55.2	44.3	57.8	34.0	2.6	13.2
	男性合計 (N=5484)			61.9	58.8	51.4	63.5	36.5	2.2	10.8
女性	20代	既婚	都市 (N=315)	78.9	86.7	73.9	75.2	59.3	4.4	4.3
			地方 (N=218)	80.8	85.5	70.4	74.2	53.1	2.6	2.1
		未婚	都市 (N=1517)	80.3	77.7	62.9	69.2	49.6	2.4	5.7
			地方 (N=923)	79.4	77.9	62.7	72.3	45.9	1.7	6.3
	30代	既婚	都市 (N=274)	82.0	83.7	67.5	73.0	64.9	3.9	2.2
			地方 (N=175)	80.5	86.2	69.6	76.0	60.5	4.2	2.5
		未婚	都市 (N=704)	70.8	73.8	58.0	69.7	56.7	2.5	6.2
			地方 (N=391)	68.4	73.7	50.5	67.4	47.6	2.3	7.4
	女性合計 (N=4516)			77.6	78.5	62.7	70.9	52.0	2.6	5.5
合計 (N=10000)			69.0	67.7	56.5	66.8	43.5	2.4	8.4	

* 各項目における「合計」の数値よりも高い区分に色づけをしている。
* 「既婚」は、結婚3年以内。